報道各位

新潟市福祉部福祉監査課

社会福祉法人に対する特別監査の結果について

このことについて、下記のとおり社会福祉法第 56 条第 1 項に基づく特別監査を 実施し、社会福祉法人に対する改善勧告を行いました。

記

1. 法人概要

法 人 名:社会福祉法人 緑花会

所 在 地:新潟市秋葉区横川浜 4045 番地

事業の種類:通所介護(定員40人)、居宅介護支援

2. 特別監査の実施

(2) 改善勧告日 令和6年12月17日

(3) 改善結果報告日 1回目:令和7年4月14日 2回目:令和7年7月24日

3. 特別監査の結果【改善勧告】

N.T.	Value 1 . 1 . 2 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1 . 1 .	~ .
No.	判明した主な事項	主な改善勧告
(1)	前理事長による現金着服及び不適切な経費の支出	・着服及び不適切に支出
	○平成 22 年度から、実体のない給食材料費を架空	された金額を法人で精
	計上し、128件 15,899,117円の現金を着服した。	査し、適正な金額を確実
	○クレジットカード払いと現金払いの二重計上に	な方法で前理事長に返
	より、14件 300,582円の現金を着服した。	還させること。
	○ゴルフ費用や私的な飲食費、法人業務に用いない	
	自家用車の燃料費等を法人会計から支出した。	
	○通信販売で法人名義のクレジットカードを使い、	
	私物を購入した。	
(2)	理事、監事、評議員及び評議員選任・解任委員(以	・役員等の就任にあたり、
	下「役員等」という。) の就任手続きの不備	就任承諾書、履歴書、誓
	○理事会、評議員会及び評議員選任・解任委員会(以	約書等必要な書類を全
	下「役員会等」という。) が未開催で、就任に必要	員から徴取すること。
	な決議がなかった。	・定款及び諸規定に基づ
	○承諾を得ていない評議員の選任、役員等の就任承	き、役員会等で就任の決
	諾書の偽造、未徴取があり、印鑑を法人本部で管	議を得ること。
	理し使用していた。	

(3) | 役員会等の未開催

- ○前理事長の就任以前から長期間にわたり役員会 等が未開催で、議事録を前理事長が偽造してい た。
- ○役員等が前理事長の職務執行の監督、役員会等の 招集請求をしていなかった。
- ○前理事長が役員会等の決議を得ずに予算、決算の 承認、金融機関からの借入れ等を行ったほか、独 断で職員給与を改定していた。
- ・法令及び定款等に則り、 役員会等を確実に開催 すること。
- ・議事録は速やかに作成 し、複数の署名人が内容 を確認すること。

(4) 監事監査の未実施

- ○令和2年度以降の監事監査が未実施で、前理事長 が報告書を偽造していた。
- ○調査権限があり、理事長の行いを正すべき監事が 職責を果たしていなかった。
- ・今般の事案に関して緊 急に監事監査を実施し、 結果を役員会等に報告 すること。
- ・令和 5 年度決算の監事 監査報告書を速やかに まとめること。

(5) 不十分な経理体制

○会計の決裁権を持つ前理事長が単独で経理処理 を行える体制で、他者が証憑書類を確認すること もなく、法人内に不適切な支出に対するチェック 体制が欠如していた。 ・実務担当者の配置又は 外部委託等による経理 体制の強化、チェック機 能の強化及び牽制が働 く体制とし、不正防止対 策を講じること。

(6) 法令遵守体制及び内部牽制の不備

- ○法令遵守責任者であった前理事長自身が法令違 反を行っていた。
- ○長期間にわたり、役員、従業員が不適切な支出に 気付かないだけでなく、役員会等の未開催を放任 する組織風土であった。
- ・法令遵守体制の再構築、 全従業員の研修の実施 等、実効性がある取り組 みを行うこと。
- ・不正の原因究明及び経 緯の調査を行い、再発防 止策の策定と実施を着 実に行うこと。

【問い合わせ先】

福祉部福祉監査課 佐藤電話:025-226-1182